

| | | | |
|------------------|--|--------------|---|
| 授業科目名 (英文名) | 産学連携実践講義 (Management of Technology) | 科目区分 対象学生 | |
| 単位数 | 2.00 | 開講年次・ 学期 | (博士前期) 1, 2年次・前期 (博士後期) 1, 2, 3年次・前期 |
| 担当教員 | 足立 大樹 | 所属 | 工学研究科 |
| オフィス・場所 | | 連絡先 | |
| 講義目的及び到達目標 | <p>将来企業への就職を選択肢の一つとして考えている学生に対して、企業研究者としての素養を講義する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業における研究開発状況の理解 ・企業における研究開発者のキャリア状況の理解 ・プレゼンテーション技術の養成 ・マネジメントスキルの養成 ・特許に関する知識の習得 | | |
| 講義内容・授業計画 | <p>他の研究科との間で互いに配信，受信して講義を行う。講師は学内の企業出身の教員・コーディネーター，および企業の研究開発職である。</p> <p>特に、企業の講師からは、企業の研究開発状況等の実践的な講義いただく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 博士人材への期待 3. 企業での研究開発（素材系） 4. 企業での研究開発（素材系） 5. 企業での研究開発（素材系） 6. 知的財産権 7. 企業での研究開発（バイオ・食品系） 8. 企業での研究開発（バイオ・食品系） 9. 文系企業におけるキャリア（出版系） 10. ベンチャー企業での研究開発 11. 企業での研究開発（化学系） 12. 企業での研究開発（化学系） 13. 企業での研究開発（デバイス系） 14. 企業での研究開発（輸送機器系） 15. 最新の技術開発動向 <p>（ ）講義をいただく講師の都合、講義の構成や進め方によって、内容や順番が一部変更される可能性があります。</p> | | |
| テキスト | 講義内容のプリント | | |
| 参考文献 | | | |
| 成績評価の基準・方法 | 出席およびレポート | | |
| 履修上の注意・履修要件 | <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末や Wi-Fi 環境)が必要となる場合があります。 <p>最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します</p> | | |
| 実践的教育 | 企業の方々を講師とし、企業の研究開発状況、ご自身の博士人材キャリア、博士人材が社会から今後求められること等について講義いただく。 | | |
| 備考 | | | |